

3年間のプロジェクト活動実績

項目	実績数（共催を含む）
国内セミナー、講演会など	
開催数	7回
出席者総数	約560名
海外セミナー、講演会など	
開催数	6回
出席者総数	約400名
国際交流	
海外渡航 延べ人数	大学教職員50名
	学生25名
海外からの招聘者 延べ人数	大学教職員43名
	行政職員7名
	学生4名
会議、報告会など	
プロジェクト報告会 開催数	5回（キックオフ会議含む）
運営委員会 開催数	31回

以下、詳細

===== 2010年度 =====

- 4/7 特別経費プロジェクト分事業運営委員会（準備会）
 - ・場所：大学院環境学研究科研究科長室(工学部1号館1階)
 - ・議事：1) プロジェクト概要の紹介
 - 2) 特許支援について
 - 3) プロジェクト内容の紹介

- 4/28 H22年度 第1回学官パートナーシップ運営委員会
 - ・場所：総合研究棟6階オープンラボ(15区画)
 - ・議事：1) プロジェクト概要説明
 - 2) キックオフ会議について
 - 3) 国内イベント2について
 - 4) 研究プロジェクトについて
 - 5) ポスター、パンフレット作成等について
 - 6) 今後の進め方について など

● 4/30-5/10 海外出張

- ・出張者：伊藤依理(M1)
- ・場所：グアム・マンガラオ
- ・用務：資料収集、調査活動

● 4/16-20 海外出張

- ・出張者：藤原健史教授、翁御棋助教
- ・場所：台湾 台南市、台北市
- ・用務：国立成功大学での招待講演

● 5/26 H22 年度 第2回学官パートナーシップ運営委員会

- ・場所：総合研究棟6階オープンラボ(15区画)
- ・議事：1) 研究予算執行計画について
2) 研究費の使い方について
3) キックオフ会議について
4) 国内イベントについて
5) 広報について など

● 6/2-17 海外出張

- ・出張者：松井康弘准教授、Nguyen Phuc Thanh (D3)
- ・場所：ベトナム国ハノイ市、ダナン市、ホーチミン市、カントー市
- ・用務：1) JICA ベトナムとの打合せ
2) NGUYEN Kim Thai 准教授(University of Civil Engineering)と研究打合せ
3) 資源リサイクルに係るインフォーマルセクター現地調査
4) 廃棄物処理実態に係るヒアリング調査及び堆肥化施設・埋立処分場調査

● 6/17-22 海外出張

- ・出張者：藤原健史教授、濱田智史(B4)
- ・場所：インドネシア共和国 バンドン市、ジャカルタ市
- ・用務：1) Enri Damanhuri 教授(Institut Teknologi Bandung)と研究打合せ
2) バンドン市、ジャカルタ市の廃棄物マネジメントの視察

● 6/23 H22 年度 第3回学官パートナーシップ運営委員会

- ・場所：総合研究棟6階オープンラボ(15区画)
- ・議事：1)キックオフ会議について
2)国内イベントについて
3)広報について
4)海外出張について
5)海外交流について

6)センターについて など

● 7/15 H22 年度 学官パートナーシップキックオフ会議準備会

- ・ 場所：総合研究棟 6 階オープンラボ(15 区画)
- ・ 議事：1)キックオフ会議について
2)学官パートナーシッププロジェクトパンフレットについて
3)国内イベントについて など

● 7/21 H22 年度 第 4 回学官パートナーシップ運営委員会

- ・ 場所：総合研究棟 6 階オープンラボ(15 区画)
- ・ 議事：1)キックオフ会議について
2)国内イベント準備について など

● 7/23 13:30-17:30 キックオフミーティング

- ・ 場所：岡山大学環境理工学部棟大会議室
- ・ 参加人数：41 名（うち海外招聘者 9 名）
- ・ 内容：各研究内容の紹介、意見交換

● 7/15-22 海外出張

- ・ 出張者：松井康弘准教授
- ・ 場所：ベトナム国カントー市
- ・ 用務：廃棄物収集及び運搬実態調査

● 8/2-13 海外出張

- ・ 出張者：藤原健史教授、伊藤依理(M1)
- ・ 場所：パラオ共和国アイライ州周辺
- ・ 用務：資料収集、調査活動、岡山市内高校生引率

● 8/9-13 海外出張

- ・ 出張者：永禮英明准教授
- ・ 場所：パラオ共和国アイライ州周辺
- ・ 用務：最終処分場現地視察および試料収集

● 8/18 H22 年度 第 5 回学官パートナーシップ運営委員会

- ・ 場所：総合研究棟 6 階オープンラボ(15 区画)
- ・ 議事：1) 国内イベントについて
2) 海外出張について
3) 特許について など

● 8/23-9/3 海外出張

- ・出張者：岸田芳朗准教授
- ・場所：グアム・グアム大学、濱本農園
- ・用務：食品残渣物調査及びインターンプログラムの巡回指導

- 8/29 「第1回 集まれ！市民のエコライフ&テクノロジー」
 - ・場所：岡山大学創立五十周年記念館
 - ・参加人数：約130名
 - ・内容：講演、交流セッション(展示)、パネルディスカッション

- 9/13-17 海外出張
 - ・出張者：竹下祐二教授、小松満准教授
 - ・場所：米国・コロラド鉱山大学
 - ・用務：誘電法を用いた地盤・地下水状態の最先端計測技術に関する資料収集

- 9/13-24 海外出張
 - ・出張者：藤原健史教授 9/13-17、翁御棋助教 9/13-24
 - ・場所：台湾・成功大学、台湾大学、台北市、台南市他
 - ・用務：1) 学会(SWAPI)発表
2) ゴミ有料化政策効果について研究討論

- 9/20-24 海外出張
 - ・出張者：木村幸敬教授、アズハ・ウッディン准教授
 - ・場所：グアム・グアム大学
 - ・用務：1) Mohammad H. Golabi 准教授、Mari N. Marutani 教授と研究打合せ
2) 水生植物による水処理場の見学など

- 9/29 H22 年度 第6回学官パートナーシップ運営委員会
 - ・場所：総合研究棟 6階オープンラボ(15区画)
 - ・議事：1) 市民イベントの報告及び反省
2) キックオフ会議の報告書作成状況について
3) 海外出張について
4) 今後の予定
5) 海外出張手続きの再確認 など

- 10/1-12/25 海外客員研究員との共同研究
 - ・招聘者：Dr. Mochammad Chaerul（インドネシア・バンドン工科大学講師）
 - ・場所：廃棄物マネジメント研究センター
 - ・目的：廃棄物マネジメントに関する共同研究

- 10/2-11/10 海外出張

- ・出張者：松井康弘准教授 10/11～25、Nguyen Phuc Thanh 10/2-31
Ngo Thi My Yen (M2) 10/10-11/10
 - ・場所：ベトナム カントー市、ハノイ市、フエ市
 - ・用務：廃棄物収集に関する調査、データ解析
- 10/20 H22 年度 第 7 回学官パートナーシップ運営委員会
 - ・場所：総合研究棟 6 階オープンラボ(15 区画)
 - ・議事：1) 中間報告会について
 - 2) キックオフ会議の報告書作成状況について
 - 3) 初年度成果報告会について
 - 4) 海外出張について
 - 5) 今後の予定 など
- 11/17 14:00～17:00 中間報告会
 - ・場所：岡山大学環境理工学部棟大会議室
 - ・参加人数：約 10 名
 - ・内容：各研究内容の中間報告
- 11/17-22 グアム大学視察団招聘
 - ・招聘者：Mari Marutani 教授、Margaret J.Denney 氏、Joe San Agustin 氏
 - ・場所：新潟県上越市、千葉県市原市、兵庫県加西市、岡山県瀬戸内市、岡山市、滋賀県近江八幡市、彦根市
 - ・用務：食品廃棄物施設の視察
- 12/12-19 海外出張
 - ・出張者：翁御棋助教
 - ・場所：台湾 台北市、台南市
 - ・用務：1) 国立成功大学、国立高雄大学での研究打合せ
 - 2) 廃棄物マネジメントに関するアンケート調査
 - 3) 現地視察、情報収集
- 12/24 H22 年度学官パートナーシップ成果報告会準備会
 - ・場所：総合研究棟 6 階オープンラボ(15 区画)
 - ・議事：1) 成果報告会について
 - 2) 報告書について
- 1/4-11 海外出張
 - ・出張者：松井康弘准教授
 - ・場所：ベトナム ハノイ
 - ・用務：廃棄物・生ごみの分別収集に関する実態調査

- 1/7-13 海外出張
 - ・出張者：永禮英明准教授
 - ・場所：グアム・グアム大学、パラオアイライ州
 - ・用務：最終処分場現地視察および試料収集

- 1/19 H22 年度 大学院 G P 及び学官パートナーシップ合同委員会
 - ・場所：総合研究棟 6 階オープンラボ(15 区画)
 - ・議事：1) 大学院 GP 予算執行状況について
2) 1/24～25 会議スケジュール最終確認

- 1/24-25 海外招聘者による特別講演、2010 年度年次報告会
 - ・場所：岡山大学自然科学研究棟大会議室
 - ・参加人数：約 40 名（うち海外招聘者 8 名）
 - ・内容：2010 年度の各研究報告、意見交換

- 2/23 H22 年度 第 8 回学官パートナーシップ運営委員会
 - ・場所：総合研究棟 6 階オープンラボ(15 区画)
 - ・議事：1) 今年度報告書について
2) 海外出張報告
3) 来年度の予定 など

- 3/9 H22 年度 第 9 回学官パートナーシップ運営委員会
 - ・場所：総合研究棟 6 階オープンラボ(15 区画)
 - ・議事：1) 今年度報告書について
2) 来年度の予定
3) 懇親会について など

- 3/14-18 海外出張
 - ・出張者：藤原健史教授
 - ・場所：パラオ共和国・パラオ資源開発省、グアム大学
 - ・用務：研究打合せ

- 3/26-4/1 海外招聘
 - ・招聘者：グアム大学・Mari Marutani 教授
 - ・同行者：岸田芳朗准教授
 - ・場所：津市、鳥羽市、岡山市、新庄村
 - ・用務：食品廃棄物施設の視察

- 3/28-4/4 海外出張

- ・出張者：藤原健史教授、川口晃二(B4)
- ・場所：インドネシア バンドン工科大学
- ・用務：研究打合せ

===== 2011 年度 =====

- 4/21-25 海外出張
 - ・出張者：藤原健史教授
 - ・場所：ベトナム ハノイ National University of Civil Engineering
 - ・用務：研究打合せ
- 4/27 H23 年度 第 1 回学官パートナーシップ運営委員会
 - ・場所：総合研究棟 6 階オープンラボ(15 区画)
 - ・議事：1) 昨年度報告書について
 - 2) 今年度の体制
 - 3) 今年度の予定
 - 4) 海外出張、招聘報告 など
- 5/18 H23 年度 第 2 回学官パートナーシップ運営委員会
 - ・場所：総合研究棟 6 階オープンラボ(15 区画)
 - ・議事：1) プロジェクト全体予算、各研究の今年度計画の申請について
 - 2) 廃マネの管理部屋について など
- 6/15 H23 年度 第 3 回学官パートナーシップ運営委員会
 - ・場所：総合研究棟 6 階オープンラボ(15 区画)
 - ・議事：1) 各研究計画について
 - 2) 市民イベントについて など
- 6/25-7/5 海外出張
 - ・出張者：藤原健史教授
 - ・場所：インドネシア共和国 バンドン、UNESCO ジャカルタ、マレーシア工科大学
 - ・用務：ごみ排出調査、セミナー開催、研究打合せ、ERSADA/PUTERI 会議出席
- 6/27 9:00~12:00 “焼却技術に関する専門家会議”
 - ・場所：インドネシア共和国 バンドン工科大学会議室
 - ・参加者：25 名
 - ・内容：岡山市ごみ焼却施設についての発表と意見交換

- 6/28 9:50~18:00 “3Rの実践を通じた廃棄物処理マネジメントに関するセミナー”
 - ・ 場所：インドネシア共和国 バンドン工科大学ホール
 - ・ 参加者：約110名
 - ・ 内容：日本とインドネシアにおける廃棄物マネジメントに関する発表と意見交換

- 7/20 H23 年度 第4回学官パートナーシップ運営委員会
 - ・ 場所：総合研究棟 6階オープンラボ(15区画)
 - ・ 議事：1) 市民イベントについて
2) インドネシア廃棄物セミナー報告 など

- 8/20(日) 「第2回 集まれ！市民のエコライフ&テクノロジー」
 - ・ 場所：岡山大学創立五十周年記念館
 - ・ 参加人数：約150名
 - ・ 内容：講演、交流セッション(展示)

- 9/5-10/30 海外出張
 - ・ 出張者：Do Thi Thu Trang (M2、9/5-10/30)、
Nguyen Phuc Thanh (外国人客員研究員、9/16-10/25)
 - ・ 場所：ベトナム フエ
 - ・ 用務：廃棄物排出実態調査

- 9/12 H23 年度 第5回学官パートナーシップ運営委員会
 - ・ 場所：総合研究棟 6階オープンラボ(15区画)
 - ・ 議事：1) 市民イベントの反省
2) 今年度後半のスケジュールについて など

- 10/10-14 グアム視察団招聘
 - ・ 招聘者：Ms. Melissa Benavente Savares(Dededo 市長)、
Mari Marutani 教授(グアム大学)、Ms. Elvie N. Tyler(グアム大学)
 - ・ 同行者：木村幸敬教授、楊う(M2)
 - ・ 場所：新潟県上越市、三重県鳥羽市・伊賀、岡山市
 - ・ 用務：食品廃棄物施設、リサイクル施設の視察

- 10/16-21 海外出張
 - ・ 出張者：翁御棋助教(北海道大学)、Siti Norbaizura (D1)
 - ・ 場所：韓国 テグ市
 - ・ 用務：ISWA 学会発表

- 10/24 H23 年度 第6回学官パートナーシップ運営委員会

- ・場所：総合研究棟 6 階オープンラボ(15 区画)
- ・議事：1) グアムからの招聘者・日本国内視察報告
2) 今年度後半のスケジュールについて など

● 10/30-11/7 海外出張

- ・出張者：藤原健史教授、大林裕明(B4)
- ・場所：マレーシア工科大学、バンドン工科大学
- ・用務：SATREPS 会議参加、ETMC2011 参加、研究打合せ

● 10/30-11/7 海外出張

- ・出張者：永禮英明准教授
- ・場所：アメリカ オースチン、アトランタ・ジョージア工科大学
- ・用務：World Lake Conference 参加、研究打合せ

● 11/14-27 海外出張

- ・出張者：宮地大介(技術職員)
- ・場所：グアム大学
- ・用務：食品残渣リサイクル技術の比較検討

● 11/16 H23 年度 第 7 回学官パートナーシップ運営委員会

- ・場所：総合研究棟 6 階オープンラボ(15 区画)
- ・議事：1) 海外出張報告および招聘計画
2) 海外出張報告
3) 世界銀行・山下智之氏 講演会について
4) 2011 年度学官年度末報告会について
5) 市民イベント報告
6) 学内COEについて など

● 11/29-12/6 バンドン市視察団招聘

- ・招聘者：バンドン市清掃事業所 Ir. Cece H. Iskandar 所長
バンドン市環境局 Ir. H. Ahmad Rekotomo 局長
バンドン市都市計画局 Dr. Gunadi Sukma Binemas 局長
バンドン工科大学 Dr. Mochammad Chaerul 講師
- ・同行者：藤原健史教授、Siti Norbaizura (D1)
- ・場所：岡山市内廃棄物処理施設、岡山県畜産研究所、倉敷市玉島下水処理場など
- ・用務：廃棄物マネジメント施設の視察、廃棄物処理技術に関する討議

● 11/8-12/8 海外出張

- ・出張者：松井康弘准教授(11/12-16)、Do Thi Thu Trang (M2、11/8-12/8)、
Nguyen Phuc Thanh (外国人客員研究員、11/30-12/8)

- ・場所：ベトナム フエ市
- ・用務：廃棄物排出実態調査

● 12/26 特別講演会

- ・・・・『アジア・太平洋諸国を対象とした廃棄物マネジメントの
実践的研究教育拠点の形成』プログラムと共催
- ・講演者：世界銀行・山下智之氏
- ・題目：「持続可能社会に向けた世界銀行の役割」
- ・場所：岡山大学環境理工学部大会議室
- ・出席者：約 10 名

● 12/26 H23 年度 第 8 回学官パートナーシップ運営委員会

- ・場所：総合研究棟 6 階オープンラボ(15 区画)
- ・議事：1) 世界銀行・山下智之氏 講演会
2) 海外出張報告
3) 海外招聘報告
4) 2011 年度学官年度末報告会について

● 1/27 H23 年度 第 9 回学官パートナーシップ運営委員会

- ・場所：総合研究棟 6 階オープンラボ(15 区画)
- ・議事：1) 2011 年度学官年度末報告会について
2) 2011 年度報告書について
3) 学官運営費、学内 COE 予算について など

● 2/5 2011 年度年次報告会

- ・場所：岡山大学自然科学研究棟大会議室
- ・参加人数：約 40 名（うち海外招聘者 9 名、国内招聘者 1 名）
- ・内容：2011 度の各研究報告、意見交換

● 2/29-3/10 海外出張

- ・出張者：松井康弘准教授
- ・場所：JICA ベトナム、都市環境衛生公社、ハノイ土木工学大学、ハノイ市、ダナン市
- ・用務：研究打合せ、ごみ収集実態調査

● 3/1-5 海外出張

- ・出張者：藤原健史教授
- ・場所：パラオ共和国パラオコミュニティカレッジ、パラオ政府資源開発省
- ・用務：研究打合せ

- 3/7 H23 年度 第 10 回学官パートナーシップ運営委員会
 - ・場所：総合研究棟 6 階オープンラボ(15 区画)
 - ・議事：1) 2011 年度報告書について
2) 来年度のプロジェクト実施計画について など

- 3/7-14 海外出張
 - ・出張者：前田守弘准教授、Nguyen Van Huy(M2)
 - ・場所：ベトナム フェ市 ラグーン域、フェ大学 IREB
 - ・用務：農業・水質調査、農地調査、実験計画打合せ等

- 3/11-16 海外出張
 - ・出張者：藤原健史教授
 - ・場所：ベトナム ハノイ土木大学、フェ大学
 - ・用務：研究打合せ

- 3/25-31 海外客員研究員招聘
 - ・・・・『アジア・太平洋諸国を対象とした廃棄物マネジメントの
実践的研究教育拠点の形成』プログラムと共催
 - ・招聘者：Anni Rochaeni（インドネシア・バンドン工科大学）
 - ・場所：廃棄物マネジメント研究センター 藤原健史研究室
 - ・目的：廃棄物マネジメントに関する研究

===== 2012 年度 =====

- 4/14 H24 年度 第 1 回学官パートナーシップ運営委員会
 - ・場所：総合研究棟 6 階オープンラボ(15 区画)
 - ・議事：1) 2011 年度報告書について
2) 海外出張報告
3) 2012 年度の予定について など

- 5/21 H24 年度 第 2 回学官パートナーシップ運営委員会
 - ・場所：総合研究棟 6 階オープンラボ(15 区画)
 - ・議事：今年度市民イベントの内容について

- 5/30-6/10 海外出張
 - ・出張者：松井康弘准教授
 - ・場所：ベトナム フェ市 ダナン市

- ・用務：研究成果発表、一般廃棄物発生・排出実態調査
- 6/13 H24 年度 第 3 回学官パートナーシップ運営委員会
 - ・場所：総合研究棟 6 階オープンラボ(15 区画)
 - ・議事：1) 今年度市民イベントについて
 - 2) 海外出張報告
 - 3) 海外出張予定
- 7/3 H24 年度 第 4 回学官パートナーシップ運営委員会
 - ・場所：総合研究棟 6 階オープンラボ(15 区画)
 - ・議事：1) 廃マネ事務局 大谷の紹介
 - 2) 今年度市民イベントについて など
- 7/13-20 海外出張
 - ・出張者：松井康弘准教授
 - ・場所：ベトナム フェ大学
 - ・用務：一般廃棄物発生・排出実態調査
- 7/17-21 海外出張
 - ・出張者：前田守弘准教授(7/12-21)、宮本一機(M2)
 - ・場所：ベトナム フェ大学 IREB、フェ市近郊
 - ・用務：研究打合せ、農地調査・分析指導
- 8/2-9/28 海外出張
 - ・出張者：藤原 健史(9/3-11、9/23-26)、Yim Mongtoeun (D1, 8/2-9/28)
 - ・場所：カンボジア プノムペン市 シムリッ市
 - ・用務：ごみ組成分析実験、家庭ごみ調査、研究打合せ
- 8/7 市民イベント「第 3 回集まれ！市民のエコライフ&テクノロジー」
 - ・場所：岡山大学創立五十周年記念館
 - ・参加人数：約 150 名
 - ・内容：体験・実験・展示、講演
- 8/22-9/5 海外出張
 - ・出張者：松井康弘准教授
 - ・場所：ベトナム、ホーチミン市、フェ市
 - ・用務：フィールド調査、一般廃棄物発生・排出実態調査
- 8/26-30 海外出張
 - ・出張者：藤原健史教授(8/26-30)、永禮英明准教授(8/26-29)

- ・場所：パラオ共和国、グアム大学
 - ・用務：セミナー開催、研究打合せ
- 8/28 Japan-Palau Joint Seminar “Importance of Solid Waste Management in Palau”
 - ・場所：パラオコミュニティカレッジ
 - ・参加人数：84名（PCC 学生，一般参加者，大使館・JICA 等日本関係者など）
 - ・内容：日本とパラオにおける廃棄物マネジメントについての発表、意見交換
- 9/12 H24 年度 第 5 回学官パートナーシップ運営委員会
 - ・場所：総合研究棟 6 階オープンラボ(15 区画)
 - ・議事：1) 今年度市民イベントの反省
2) 海外出張報告
3) うちエコ診断の実施について など
- 9/18-21 海外出張
 - ・出張者：竹下祐二教授、小松満准教授
 - ・場所：インドネシア・ジョジャカルタ市・PIYUNGAN 廃棄物最終処分場、ガジャマダ大学
 - ・用務：資料収集、現地視察、特別講義
- 10/12～15 グアム大学視察団招聘
 - ・招聘者：Mari Marutani 教授、Hauhouot Diambra-Odi 教授
 - ・同行者：木村幸敬教授
 - ・場所：岡山県内発酵飼料養鶏場、マルキン醤油見学、ルーラルカプリ農場等
 - ・目的：グアムでの養豚・養鶏のための食品廃棄物を用いた発酵飼料調製法の最適化研究のため
- 10/12（金）9:30～15:30 うちエコ診断
 - ・場所：廃棄物マネジメント研究センター会議室
 - ・参加者：診断員 3 名、受診者 11 名
 - ・内容：環境省の事業である「うちエコ診断」を環境学習センター「アスエコ」の協力により実施
- 10/18 H24 年度 第 6 回学官パートナーシップ運営委員会
 - ・場所：総合研究棟 6 階オープンラボ(15 区画)
 - ・議事：1) 今年度市民イベントの報告
2) 海外出張報告
3) 海外招聘報告
4) うちエコ診断の報告
5) 海外出張計画 など

- 11/3-13 海外出張

- ・出張者：前田守弘准教授(11/3-13)、宮本一機(M2, 11/3-13)、
アズハ・ウッドイン准教授(11/9-13)、
藤原健史教授(11/9-12)、松井康弘准教授(11/10-17)、
永禮英明准教授(11/9-15)、岩田匠(M1, 11/9-15)
- ・場所：ベトナム・フエ大学、ダナン市
- ・用務：ワークショップ開催、施設見学、研究打合せ、現地調査

- 11/11 Japan -Vietnam Joint Workshop on Environmental Management of River Basins and Solid Wastes

- ・場所：フエ大学資源環境バイオテクノロジー研究所（IREB）
- ・参加人数：67名（日本から10名、ベトナムから57名）
- ・内容：河川流域の環境マネジメントと廃棄物マネジメントに関する発表と意見交換

- 11/18-11/30 海外客員研究員招聘

- ・『アジア・太平洋諸国を対象とした廃棄物マネジメントの
実践的研究教育拠点の形成』プログラムと共催
- ・招聘者：Ms. Luong Thi Mai Huong
(ベトナム・ハノイ土木大学博士課程学生、兼 ハノイ都市環境会社)
- ・場所：廃棄物マネジメント研究センター 藤原健史研究室
- ・目的：廃棄物マネジメントに関する研究、講演

- 11/28 9:00-12:00 セミナー「海外での実践的環境活動の魅力と必要な知識」

- ・『アジア・太平洋諸国を対象とした廃棄物マネジメントの
実践的研究教育拠点の形成』プログラムと共催
- ・場所：一般教育棟A21号教室
- ・講演者：山口和敏氏(JICA 中国)、Ms. Luong Thi Mai Huong(ハノイ都市環境会社)、
河井紘輔氏(国立環境研究所)、大塚康治氏(国立環境研究所)
- ・参加者：約70名

- 11/29 H24年度第7回学官パートナーシップ運営委員会

- ・場所：総合研究棟6階オープンラボ(15区画)
- ・議事：1) 最終成果報告会について
2) プロジェクト報告書の分担案とスケジュール
3) 海外出張報告
4) 海外出張予定 など

- 12/17-22 海外出張

- ・出張者：藤原健史教授、大林裕明(M2)、TRI MIFTA ARDIANTI(修士研究生)

- ・場所：インドネシア バンドン市 スラバヤ市
 - ・用務：研究打合せ、資料収集、ヒアリング
- 12/27 H24 年度 第 8 回学官パートナーシップ運営委員会
 - ・場所：総合研究棟 6 階オープンラボ(15 区画)
 - ・議事：1) 最終成果報告会について
 - 2) 学官小冊子について
 - 3) 海外出張報告
 - 4) 海外出張予定 など
- 1/15-19 海外出張
 - ・出張者：藤原健史教授、Schafer Johannes-Marius、Schwanebeck Edgar、
Dusel Franka(ドイツ交換留学生 3 名)、浅野大貴(B3)
 - ・場所：米国領・グアム大学 外
 - ・用務：岡山市ごみ箱プロジェクトに協力し、現地のごみ組成調査、アンケート実施
- 2/2 学官パートナーシッププロジェクト最終報告会
 - ・場所：岡山大学自然科学研究棟大会議室
 - ・内容：各研究及びプロジェクト全体の成果報告、意見交換
 - ・出席人数：58 名（招聘者 22 名、学官関係教職員 13 名、左記以外 23 名）
- 2/20 H24 年度 第 9 回学官パートナーシップ運営委員会
 - ・場所：総合研究棟 6 階オープンラボ(15 区画)
 - ・議事：1) 最終成果報告会の反省
 - 2) 海外出張報告
 - 3) 海外出張予定 など
- 3/5-20 海外出張
 - ・出張者：松井康弘准教授、永禮英明准教授(3/17-20)
 - ・場所：ベトナム・フエ、ダナン
 - ・用務：国際交流協定の締結とセミナー開催
- 3/18~19 ベトナム・ダナンフォーラム
 - ・場所：Danang University of technology
 - ・内容：ダナン工科大学との部局間国際交流協定の締結と水処理に関するセミナー
 - ・出席人数：
- 3/25 H24 年度 第 10 回学官パートナーシップ運営委員会
 - ・場所：総合研究棟 6 階オープンラボ(15 区画)
 - ・議事：1) 学官パートナーシッププロジェクトの反省

2) 今後の予定 など

- 3/28-30 海外出張

- ・出張者：藤原健史教授、Siti Norbaizura (D2)
- ・場所：マラヤ大学
- ・用務：会議開催

- 3/29 マレーシア廃棄物会議

- ・場所：マラヤ大学
- ・内容：廃棄物マネジメントの3Rと処理技術に関する専門家会議
- ・出席人数：約100名